

平成16年6月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成15年11月7日

上場会社名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社（コード番号： 7707 大証 ヘラクレス市場）
 （URL <http://www.pss.co.jp/>）
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 田島 秀二（TEL 047-303-4800）
 責任者役職・氏名 取締役業務本部長兼経営企画部長 秋本 淳

1 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

2 平成16年6月期第1四半期の業績概況（平成15年7月1日～平成15年9月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年6月期第1四半期	512	50.0	44	-	69	-	74	-
15年6月期第1四半期	341	18.3	109	-	111	-	115	-
(参考)15年6月期	2,433	80.8	66	-	60	-	56	-

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16年6月期第1四半期	2,104	20	-	-
15年6月期第1四半期	3,434	40	-	-
(参考)15年6月期	1,645	73	1,561	27

(注) 持分法投資損益 16年6月期第1四半期 - 百万円 15年6月期第1四半期 - 百万円 15年6月期 - 百万円
 期中平均株式数 16年6月期第1四半期 35,331株 15年6月期第1四半期 33,496株 15年6月期 34,173株
 会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

16年6月期第1四半期及び15年6月期第1四半期の営業利益等の対前年同四半期比増減率につきましては、営業利益等がマイナス値であるため記載しておりません。

16年6月期第1四半期及び15年6月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、新株予約権残高等がありますが、当期純損失が発生しているため記載しておりません。

16年6月期第1四半期及び15年6月期第1四半期に係る数値につきましては、監査法人の監査を受けておりません。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
16年6月期第1四半期	4,708		2,857	60.7	70,467		65	
15年6月期第1四半期	2,178		721	33.1	21,548		64	
(参考)15年6月期	2,967		943	31.8	27,316		47	

(注) 期末発行済株式数 16年6月期第1四半期 40,548株 15年6月期第1四半期 33,496株 15年6月期 34,548株

3 平成16年6月期の連結業績予想（平成15年7月1日～平成16年6月30日）

	予想売上高		予想経常利益		予想当期純利益		1株当たり予想当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	1,254		48		47		-	
通期	3,240		346		340		8,527	07

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料3ページをご参照ください。

平成 16 年 6 月期 第 1 四半期業績の概況（連結）

(1) 経営成績

	平成 15 年 6 月期 第 1 四半期 (前年同四半期)	平成 16 年 6 月期 第 1 四半期 (当四半期)	対前年同期 増減率	参考 平成 15 年 6 月期 (通期)
	百万円	百万円	%	百万円
売上高	341	512	50.0	2,433
売上総利益	125	216	73.0	963
営業利益	109	44	-	66
経常利益	111	69	-	60

当第 1 四半期は、主力製品である DNA 自動抽出装置を中心に、各製品が順調に販売できたことから、連結売上高 512 百万円（前年同期比 50.0% 増）と大幅な増収を確保いたしました。また、既存製品のコストダウンも功を奏し、粗利益率は前年同期比で 5.6 ポイント改善し 42.3% となりました。その結果、売上総利益は 216 百万円（前年同期比 73.0% 増）と大幅な増益を確保いたしました。

利益面に関しましては、前年同期比で大幅な改善を見せたものの、開発費 81 百万円などの費用負担を吸収しきれず、営業損失 44 百万円（前年同期比 65 百万円の減額）となりました。また、公募増資に伴う新株発行費 16 百万円の負担もあり、経常損失 69 百万円（前年同期比 41 百万円の減額）となりました。

開発費に関しましては、この半年ほどは落ち着いた推移となっておりますが、当社グループの次世代製品として期待される DNA チップ「バイオストランド」や「蛍光バーコードビーズ」、また自社ブランドの抽出試薬の品揃えなど、製品化に向けた開発活動に注力したことから費用が増加しております。ただし、前年同期も 80 百万円の開発費を計上しており、今後に関しても同程度の費用計上は考えられますが、費用負担が増加していくことは予定しておりません。

主力製品である DNA 自動抽出装置の販売に関しましては、上半期よりも下半期に集中する傾向があります。特に、7・8 月の夏場を含む第 1 四半期は、出荷が低調となることから赤字計上となりましたが、年度を通じては十分に吸収できる範囲であると考えております。

更に、当期に関しては、下半期よりロシユグループ向けの新製品「MagNA Pure Compact」や三菱化学ヤトロン向け新製品「PATHFAST」等の本格量産化が予定されていることから、前期比で大幅な業績向上を見込んでおります。

各製品区分別の販売状況は以下のとおりであります。

(製品区分別の売上高内訳)

	平成 15 年 6 月期 第 1 四半期 (前年同四半期)		平成 16 年 6 月期 第 1 四半期 (当四半期)		対前年同期 増減率	参考 平成 15 年 6 月期 (通期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	%	百万円	%
DNA 自動抽出装置等	179	52.7	255	49.9	42.2	1,611	66.2
その他理化学機器	29	8.6	99	19.5	238.0	144	5.9
その他製品	19	5.7	26	5.2	36.7	140	5.8
商品(プラスチック消耗品)	112	32.9	129	25.3	15.6	538	22.1
合計	341	100.0	512	100.0	50.0	2,433	100.0

DNA 自動抽出装置等

当区分は、当社の国際特許技術である「マグトレーション・テクノロジー」を利用した自動化装置の区分であり、DNA 自動抽出装置の他、免疫化学発光測定装置も含んでおります。DNA 自動抽出装置の需要は発生したばかりであり、今後、その市場は拡大していくものと当社では考えております。

当第 1 四半期は、ロシユグループ、キアゲングループの OEM 製品が順調に出荷したことから、89 台の販売実績で売上高 255 百万円（前年同期比 42.2% 増）と大幅な増収となりました。特に、ロシユグループの国内製品として、臨床検査センター向けに販売している大型装置「GT-12」（感染症検査に利用）に関して、遺伝子検査の拡大に伴い 2 年ぶりの追加販売がありました。

四半期毎の販売推移は下表のとおりであります。なお、装置単価は機種により 1 台あたり百万円台から 3 千万円台までばらつきがあるため、下表のとおり変動しております。

	平成 14 年 6 月期				平成 15 年 6 月期				当期
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期
販売台数	39	36	75	81	63	139	276	176	89
金額(千円)	160,332	119,605	248,487	228,829	179,897	343,330	606,086	481,702	255,781
単価(千円)	4,111	3,322	3,313	2,825	2,855	2,470	2,195	2,737	2,874

その他理化学機器

当区分は、研究施設などで利用される各種自動化装置の他、各省庁やその外郭団体などからの受託開発事業の区分であります。

当第 1 四半期は、特注の大型分注システムの販売などにより売上高 99 百万円（前年同期比 238.0%増）と大幅な増収となりました。研究施設や検査センターなどにおける設備投資の受注の有無により、本区分の売上高は大きく変動することが予想されますが、現在は、DNA自動抽出装置等の販売に注力している関係から、中長期的には本区分の売上高に占める割合は低下していくものと考えております。

その他製品

装置メンテナンスやスペアパーツ（交換部品）の販売を中心に、売上高 26 百万円（前年同期比 36.7%増）と大幅な増収となりました。

当区分の売上高は、装置の累計出荷台数に応じて販売拡大が見込める性質があるため、今後も順調な売上伸長が期待できるものと考えております。昨年の 10 月より販売開始した抽出試薬（自社販売のパーソナルタイプ自動核酸抽出装置に利用されるもの）に関しても、当区分にて売上計上しております。

商品（プラスチック消耗品）

商品のプラスチック消耗品は、売上高 129 百万円（前年同期比 15.6%増）と増収いたしました。

プラスチック消耗品は、DNA自動抽出装置等に利用される使い捨てタイプの消耗品が中心であり、装置の累計出荷台数に応じて販売拡大が見込める性質があるため、今後も順調な売上伸長が期待できるものと考えております。

(2) 財政状態

平成 15 年 9 月に実施した公募増資により 1,999 百万円の資本増強を実施したことに伴い、当第 1 四半期における総資産は 4,708 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,740 百万円の増加となりました。

そのうち流動資産は、公募増資から間もないことから、現金および預金が 1,365 百万円増加、有価証券が 300 百万円（短期公社債型投資信託にて運用）増加などにより、前連結会計年度末比 1,747 百万円増加し 3,673 百万円となりました。固定資産は減価償却などにより 6 百万円減少し 1,034 百万円となっております。

流動負債は、短期借入金が 255 百万円減少などにより、前連結会計年度末比 265 百万円減少し 1,019 百万円となりました。固定負債は、長期借入金が 93 百万円増加などにより、前連結会計年度末比 92 百万円増加し 831 百万円となっております。

自己資本は、資本金および資本剰余金が 1,999 百万円増加などにより、前連結会計年度末比 1,913 百万円増加し 2,857 百万円となりました。これにより、自己資本比率は 60.7%（前連結会計年度末は 31.8%）となり、財政状態は大きく改善されております。

(3) 業績予想

第 1 四半期に関しましては、売上高は概ね予想の範囲内に収まりました。一方で、開発活動の活発化や公募増資に伴う費用負担がりましたが、第 2 四半期以降で十分に吸収できる範囲内と考えております。第 1 四半期末での DNA自動抽出装置等の受注残高は 331 百万円となっており、これに消耗品関係やスペアパーツ売上あるいは追加受注等を考慮すれば、当初計画通りの着地は可能であると考えており、業績予想に変更は無く下記のとおりを見込んでおります。

尚、当社輸出品はユーロ相場に影響を受ける（円安ならばプラス、円高ならばマイナス）ものが増えております。現在の予想数値は、6 月末時点での相場を参考に 1 ユーロ = 136 円の前提で策定しております。

連結業績予想

	予想売上高	予想営業利益	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	1,254	63	48	47
通期	3,240	370	346	340

単体業績予想

	予想売上高	予想営業利益	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	1,159	103	88	87
通期	2,983	423	399	297

以上

第1 四半期連結財務諸表

(1) 第1 四半期連結貸借対照表

区分	前第1 四半期末 (平成14年9月30日)		当第1 四半期末 (平成15年9月30日)		前連結会計年度末 (平成15年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
(資産の部)						
流動資産						
1 現金及び預金	648,179		2,337,005		971,464	
2 受取手形及び売掛金	253,532		525,172		577,459	
3 たな卸資産	256,191		414,546		290,025	
4 その他	47,113		396,654		87,183	
5 貸倒引当金	208		85		93	
流動資産合計	1,204,808	55.3	3,673,292	78.0	1,926,038	64.9
固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	317,112		328,078		320,839	
減価償却累計額	55,115	261,997	63,933	264,144	61,176	259,662
(2) 機械装置及び運搬具	297,683		366,892		371,394	
減価償却累計額	123,888	173,795	178,387	188,504	166,214	205,179
(3) 工具器具及び備品	132,305		216,772		196,581	
減価償却累計額	73,116	59,189	113,840	102,931	102,513	94,067
(4) 土地		431,250		431,250		431,250
有形固定資産合計		926,232		986,831		990,160
2 無形固定資産						
(1) ソフトウェア		3,844		3,667		4,150
(2) その他		1,019		1,019		1,019
無形固定資産合計		4,863		4,686		5,170
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券		21,848		41,198		43,155
(2) その他		20,455		2,048		2,801
投資その他の資産合計		42,304		43,246		45,957
固定資産合計		973,400		1,034,764		1,041,288
資産合計		2,178,209		4,708,057		2,967,327
		100.0		100.0		100.0

区分	前第1四半期末 (平成14年9月30日)		当第1四半期末 (平成15年9月30日)		前連結会計年度末 (平成15年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
(負債の部)						
流動負債						
1 買掛金	185,526		287,517		281,150	
2 短期借入金	348,004		175,000		430,000	
3 一年内返済予定の長期借入金	284,509		419,686		416,036	
4 未払金	45,808		71,689		75,907	
5 未払法人税等	1,472		3,397		18,156	
6 賞与引当金	12,347		13,671		3,417	
7 その他	25,705		48,232		59,735	
流動負債合計	903,372	41.5	1,019,195	21.6	1,284,405	43.3
固定負債						
1 長期借入金	553,043		827,606		734,468	
2 繰延税金負債	-		3,932		4,723	
固定負債合計	553,043	25.4	831,539	17.7	739,192	24.9
負債合計	1,456,415	66.9	1,850,734	39.3	2,023,597	68.2
(資本の部)						
資本金	862,003	39.6	-		-	
資本準備金	1,328,025	61.0	-		-	
欠損金	1,468,847	67.4	-		-	
その他有価証券評価差額金	5,723	0.3	-		-	
為替換算調整勘定	6,335	0.3	-		-	
資本合計	721,793	33.1	-		-	
資本金	-		1,874,783	39.8	875,153	29.5
資本剰余金	-		2,341,068	49.7	1,341,438	45.2
利益剰余金	-		1,371,912	29.1	1,297,569	43.7
その他有価証券評価差額金	-		5,801	0.1	6,968	0.2
為替換算調整勘定	-		7,582	0.2	17,738	0.6
資本合計	-		2,857,322	60.7	943,729	31.8
負債・資本合計	2,178,209	100.0	4,708,057	100.0	2,967,327	100.0

(2) 第1四半期連結損益計算書

区分	前第1四半期 (自平成14年7月1日 至平成14年9月30日)			当第1四半期 (自平成15年7月1日 至平成15年9月30日)			前連結会計年度 (自平成14年7月1日 至平成15年6月30日)		
	金額(千円)	構成比(%)		金額(千円)	構成比(%)		金額(千円)	構成比(%)	
売上高		341,285	100.0		512,097	100.0		2,433,843	100.0
売上原価		216,052	63.3		295,453	57.7		1,469,927	60.4
売上総利益		125,233	36.7		216,644	42.3		963,916	39.6
販売費及び一般管理費		234,674	68.8		260,944	51.0		896,966	36.9
営業利益又は営業損失()		109,441	32.1		44,299	8.7		66,949	2.7
営業外収益									
1 受取利息	928			448			2,333		
2 受取配当金	8			9			17		
3 為替差益	2,476			-			17,365		
4 雇用開発助成金	-			-			5,440		
5 保険解約返戻金	-			-			520		
6 雑収入	969			1,297			4,695		
7 その他	55	4,437	1.3	-	1,755	0.3	87	30,460	1.3
営業外費用									
1 支払利息	6,073			9,220			29,955		
2 保険解約損	-			-			5,437		
3 新株発行費	-			16,124			-		
4 その他	192	6,266	1.8	1,917	27,261	5.3	1,067	36,460	1.5
経常利益又は経常損失()		111,270	32.6		69,806	13.6		60,949	2.5
特別利益									
1 投資有価証券売却益	1,030			-			1,030		
2 貸倒引当金戻入	97	1,127	0.3	7	7	0.0	-	1,030	0.0
特別損失									
1 固定資産売却損	339			-			1,980		
2 固定資産除却損	-			3,972			1,185		
3 その他	-	339	0.1	-	3,972	0.8	171	3,337	0.1
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失()		110,482	32.4		73,771	14.4		58,642	2.4
法人税、住民税及び事業税		493	0.1		572	0.1		2,402	0.1
法人税等調整額		4,063	1.2		-	0.0		-	0.0
当期純利益又は当期純損失()		115,038	33.7		74,343	14.5		56,239	2.3